

月曜日のマナ

2020.11.2

恐れから身を守ることが できる信仰

わたしには、ビジネスを続けることに大変苦勞していた友人がいました。彼らが抱える問題は、破産を考えるほどに深刻なものでしたが、いくつかの助言を受け、その後の選択肢を探った後、祈りつつそのまま事業を継続させることを選択しました。

ちょうどビジネスで成功を収め始めた頃、新型コロナウイルスによる影響が出始め、彼らのビジネスに大打撃を与えました。いくつか上がっていた良い話も、予期せぬ形で流れてしまい、恐れと恐怖が彼らを襲いました。今まで受けたどんなトレーニングや経験も、この新たな困難を乗り越えるには充分ではありませんでした。

もしかすると、あなたご自身、またはあなたが属している組織で似たような困難に直面した経験があるかもしれません。私たちの多くは、世界規模でのシャットダウンや様々な制限により、過去に経験したことのない窮地に立たされました。2020年の年が明けた際、誰がこのような事態になるなんて想像ができたのでしょうか？

前例の無い世界規模でのパンデミックが起こっていないような平時の際であっても、多くの中小企業経営者たちは、本当にわずかな利益がギリギリ得れるかどうかという中で生活をしています。特にスタートアップ段階にある企業は、この点が当てはまります。もちろん、将来的に収益は見込めるかもしれませんが、事業を始めて間もないころは、日々の業務で手一杯です。そのため、危機が表面化してくると、恐怖でリーダーの身がすくむということは珍しいことではありません。

このようなことが起こると、私たちは、「今どうすれば良いのか？何かできることはない

か？」と問いはじめます。悲観的な状況に直面し、このような逆境にも関わらず神がご計画を用意してくださっていると信じ、信仰に基づき歩み続けることは、非常に難しいことかもしれません。そんな私たちを、神は見捨てたのでしょうか？

このような窮地に立たされた際、私たちの信仰の真価が問われます。そして、このような時こそ、聖書の約束に目を向けること以外に、希望の源となりえるものはありません。使徒ペテロは、パンデミック事態については書き記しませんでした。多くの逆境の中にあるキリスト信者にこのような確信を与えました：

そういうわけで、あなたがたは大いに喜んでいます。いまは、しばらくの間、さまざまな試練の中で、悲しまなければならないのですが、あなたがたの信仰の試練は、火で精錬されつつなお朽ちて行く金よりも尊く、イエス・キリストの現れのとくに称賛と光栄と栄誉になることがわかります。(ペテロの手紙第一 1:6,7)

続けてペテロはこうも述べています。

愛する者たち。あなたがたを試みるためにあなたがたの間に燃えさかる火の試練を、何か思いがけないことが起こったかのように驚き怪しむことなく、むしろ、キリストの苦しみにあずかれるのですから、喜んでいなさい。それは、キリストの栄光が現れるときにも、喜びおどる者となるためです。(ペテロの手紙第一 4:12,13)

日々、ビジネスやプロフェッショナルな世界でさらなる高みを追い求めることをも含めたクリスチャンとしての信仰生活とは、常識的にはたとえ逆のことを言われていたとしても、神の示す導きと備えを信頼し歩み続けるということです。そして、私たちが抱いてしまう将来に対する恐れは、正しい恐れと置き換えられなければなりません。その恐れとは一、私たちに仕事を与え、その職場で神から遣わされた大使としての働きを任命してくださった神に対する、畏敬の念である恐れです。

箴言の 19 章 23 節で、「主を恐れるなら、いのちに至る。満ち足りて住み、わざわざに会わない。」と教えるように、困難が迫る時には、ただ一つの恐れー、神への恐れだけが、ここに留めておくべき価値のあるものです。わたし自身のキャリアを通して、神に対する服従によって、パニックではなくところへの平安がもたらされたことが何度もありました。なぜなら、私たちは主にあって確信しているからです。「わたしを呼べ。そうすれば、わたしは、あなたに答え、あなたの知らない、理解を越えた大いなる事を、あなたに告げよう。(エレミヤ書 33 章 3 節)」

自分自身で解決策が見いだせず、神だけにしかより頼めないという状況。これ以上の最高の状況はありません。

もっと深めるために：

1. あなたご自身のキャリア、またはビジネスにおいて、諦めてしまいたいと思うような諦める寸前の状況で、祈りと助言によって、耐え続けたという経験がありますか？もしあれば、それはどのような状況の時で、結果どのようなになったのでしょうか？
2. もしかすると、今、乗り越えられないと思うような危機に直面しているかもしれません。そのような状況を、どのように対処していますか？神と神の助言だけがあなたの選択肢であるという領域に達しましたか？
3. 今のパンデミックがあなた自身やあなたの仕事にどのような影響を与えたのでしょうか？あなたの信仰が、昨今の困難を乗り越えるためにどんな役割を果たしましたか？
4. 今回の学びで引用されていた聖書箇所や聖書の約束を読んでどう思いますか？何か最近示されている似通った聖書箇所がありますか？

参考聖書箇所リストです。参照ください：

詩編 37:4-5; 箴言 3:5-6, 16:3,9; イザヤ 40:31, 41:10; エレミヤ 29:11; マタイ 6:25-34

英語版 Monday' s Mana は[こちら](#)

この発行はリック・ボックス氏によって書かれました。月曜日のマナ®は CBMC より毎週発行しているメールマガジンであり「ビジネスとマーケットプレイスをキリストに」の世界的働きで、利益を求める活動ではなく、超教派で、1930 年に創立され、各業界で働いている従業員、又、経営者ハイエス・キリストを宣べ伝える事を目的としています。